

平成28年度 事業計画書

平成28年(2016年)4月 1日から

平成29年(2017年)3月31日まで

一般財団法人
明石市産業振興財団

平成28年度 事業計画書

I 基本方針

我が国の経済は、新興国経済の減速や国際情勢の混迷、産業構造の変化等を背景に先行き不透明な状況にあります。また、マイナス金利政策が中小企業の業況に及ぼす影響が懸念されます。

このような状況を踏まえ、当財団は、地域産業支援機関として、地域の中小企業の活性化を図るため、明石市及び関係機関・団体との連携を強化しつつ、各事業を着実に推進してまいります。

企業支援事業においては、引き続き「課題解決型企业訪問」を実施します。「起業支援」については、市内創業支援機関のネットワークの活用・協力により起業者を支援します。また、地域産業の発展に欠かせない人材の確保・育成のため、産学官連携による人材育成事業の充実を図るとともに、販路開拓助成等の事業を実施します。

貸館運営においては、サービス向上会議の取り組みにより、新たなサービス向上の実現に努めてまいります。

◆ 平成28年度の重点的な取り組み

(1) 専門家による企業訪問、経営相談の実施

専門家による企業訪問を実施します。地域企業の状況把握とともに経営課題の解決を図ります。

(2) 起業・第二創業、経営革新に対する支援

これまで構築してきた市内創業支援機関とのネットワークを活用し、起業者の支援を行います。また第二創業等の経営革新を支援します。

(3) 産学官連携による人材育成事業の充実

大学関係機関、教育・研修機関等との連携により、新たな人材育成事業を実施します。

(4) 貸館利用サービスの向上

貸館運営システムによる利用状況の分析やサービス向上会議の取り組みにより、新たな顧客の開拓や一層のサービス向上を目指し、利用促進と満足度向上を図ります。

II 事業計画

1 産業交流の促進に関する事業

<財団自主事業>

(1) 親子で楽しむロボット教室の開催

主に未来の産業を担う児童とその保護者を対象に、高専の技術の一端を紹介するとともに、科学、技術への関心を高めます。

NHKロボコン出場ロボットのエキシビション対決、ロボットの工作教室・操縦体験等、参加型のイベントを開催します。

- ① 時 期 平成 29 年 1 月（予定）
- ② 場 所 産業交流センター展示場
- ③ 対 象 者 小、中学生とその保護者、一般市民等 約 400 人
- ④ 内 容 明石高専、神戸高専 2016 ロボコン出場ロボットのエキシビション対決、ロボット操縦体験
- ⑤ 参 加 料 無 料

(2) 販路開拓助成

国内市場が縮小するなか、企業にとって重要な課題である販路開拓を支援するため、国内外のビジネスマッチングフェア、商品展示会に出展する市内中小企業に対し、その費用の一部を助成します。

- ① 時 期 平成 28 年度
- ② 対 象 者 市内企業

<指定管理事業>

(1) 兵庫県立大学公開セミナーの開催

企業の発展の参考としてもらうため、最新の産業・科学技術に関する情報、研究成果を大学教員が講義します。

- ① 時 期 平成 28 年 11 月（予定）
- ② 場 所 産業交流センター 3 階等
- ③ 対 象 者 企業経営者、技術者、一般市民等
- ④ 講 師 兵庫県立大学（産学連携・研究推進機構）から派遣
- ⑤ 定 員 40 人
- ⑥ 参 加 料 無 料

(2) 技術デリバリー講座の斡旋

市内企業の特長ある技術や、ものづくりの素晴らしさを理解してもらうため、市内企業関係者を講師とした出前講座を実施します。

財団は、市民等からの依頼により随時、適切な企業等の仲介等を行い、企業は自社PRも兼ねます。

- ① 時 期 随時
- ② 場 所 学校、地域集会所、コミセン等
- ③ 対 象 者 生徒、自治会、コミセン、高齢者大学、市民団体等
- ④ 講 師 市内企業関係者
- ⑤ 定 員 10人以上
- ⑥ 参 加 料 無 料

(3) 「金融・経済セミナー」の開催

企業経営に必要とされる金融・経済、資産の管理・活用、最新の世界経済の動向などの知識を深めます。

- ① 時 期 平成28年6月(2回シリーズ)
平成28年10月(2回シリーズ)
- ② 場 所 産業交流センター 3階等
- ③ 対 象 者 企業関係者及び一般市民等
- ④ 講 師 野村証券(株)等から派遣
- ⑤ 定 員 30人
- ⑥ 参 加 料 無 料

(4) 「ライフプランセミナー」の開催

年金、相続、資産承継など、豊かな人生を過ごすために必要なライフプランニングと資産運用の必要性についての知識をわかりやすく解説します。

- ① 時 期 平成28年10月～平成29年3月(年2回予定)
- ② 場 所 産業交流センター 3階等
- ③ 対 象 者 企業関係者及び一般市民等
- ④ 講 師 (株)三菱東京UFJ銀行等から派遣
- ⑤ 定 員 30人
- ⑥ 参 加 料 無 料

(5) 産業振興活動団体への支援と連携

産業振興活動団体の支援と連携を図るため、産業振興を目的とした異業種交流・自主研究・活動グループなどに、会議等活動の場の提供や情報発信、セミナー開催などの事業推進に協力し、その活動を支援します。

- ① 時 期 通 年
- ② 提供場所 産業交流センター（情報ライブラリー、事務局会議室等）
- ③ 登録団体 産業関連団体、異業種交流団体、自主研究グループ等
（平成 28 年度の登録予定団体）
NPO 法人技術者集団 ACT135 明石（明石高専 OB 等で組織する団体）
明石高専 産学連携交流会

(6) 「第 10 回 明石発！発明発見展」の開催

市内を中心とする県内発明愛好家のアイデア作品の発表、工作教室などの体験型イベントです。発明、ものづくりに対する市民や児童の関心を高めます。

- ① 時 期 平成 29 年 1 月（予定）
- ② 場 所 産業交流センター 多目的ホール
- ③ 展示予定数 約 100 点、その他日本発明振興協会からの協賛出品も予定
- ④ 対 象 者 市民、市内小中学生の児童生徒
- ⑤ 入 場 料 無 料

(7) 先進地視察会の実施

先進的な研究施設や企業を紹介するとともに、企業相互の交流を図ることを目的として開催します。

- ① 時 期 平成 28 年 11 月（予定）
- ② 見学施設 （未 定）
- ③ 対 象 者 市内企業、支援機関関係者 30 人
- ④ 参 加 料 昼食代等 2,000 円程度

(8) 各種産業展（東播磨ビジネスフェア他）への参加

財団の PR とともに、市内企業の参加を促し、製品、技術の PR による販路拡大や、企業相互のコラボレーションによる新製品、新技術の開発や、新規顧客開拓等のマッチングをめざします。

- ① 時 期 平成 28 年 10 月（予定）

- ② 開催場所 (未定)

(9) 経営トップセミナーの開催

企業経営者をはじめとする地域の人々が、多様な知見を得、事業活動の参考にするとともに人的交流をはかることを目的として、地域産業、経済、経営、国際社会、科学技術等、多彩なテーマでその分野で活躍する人物・有識者を招聘し、セミナーを開催します。

- ① 時期 平成 28 年度
- ② 場所 産業交流センター 研修室等
- ③ 対象者 企業関係者
- ④ 講師 企業経営者・大学講師・研究者等
- ⑤ 定員 100 人
- ⑥ 参加料 無 料

(10) 「ものづくり支援セミナーin 明石」の開催

産学連携による地域企業の新規事業展開や技術の高度化、競争力強化を図るため、ものづくりや人材交流などを支援するセミナー等を開催します。学識経験者、経営者などによる基調講演、明石高専、県立工業技術センターの教授、研究員などによる技術講演と技術シーズパネルの展示及び県内産業支援機関の活動紹介パネル展示を行います。

- ① 時期 平成 29 年 1 月 (予定)
- ② 場所 産業交流センター 研修室等
- ③ 対象者 企業経営者、支援機関等
- ④ 内容 基調講演、技術講演、県内産業支援機関の活動紹介^パネル展示
- ⑤ 定員 100 人
- ⑥ 参加料 無 料

2 人材育成に関する事業

<財団自主事業>

(1) 起業セミナー（実践編）の開催

起業をめざす、また起業後まもない経営者を対象に、事業計画、マーケティング、販路拡大等、テーマを掘り下げて開催します。

- ① 時 期 平成 28 年度
- ② 場 所 産業交流センター 3階等
- ③ 対 象 者 起業を目指す人、起業後まもない人
- ④ 講 師 (一社)兵庫県中小企業診断士協会・民間企業・大学等
- ⑤ 定 員 20 人
- ⑥ 参 加 料 2,000 円 (予定)

(2) 経営革新セミナーの開催

変化する経営環境のなかで、中小企業の持続・発展のため、経営革新を支援します。新規事業をみつけ事業化するまでのプロセス、社内体制構築、体験発表などを経営コンサルタント、経営革新承認企業経営者等が解説します。

- ① 時 期 平成 28 年度
- ② 場 所 産業交流センター 3階等
- ③ 対 象 者 中小企業経営者、経営幹部等
- ④ 講 師 (一社)兵庫県中小企業診断士協会・民間企業等
- ⑤ 定 員 20 人
- ⑥ 参 加 料 無 料 (予定)

(3) 産学官連携事業の実施

企業支援事業や企業の発展に欠かせない人材育成事業の充実を目指し、産学官連携を更に拡大し、様々な企業支援セミナー、実務研修等の充実を図ります。情報ライブラリーを改装して更に企業支援事業に活用することとし、産業から文化まで幅広いテーマで情報交流の場を生み出し、ひろく地域人材の育成を図ります。

またビジネスマンや昼間参加できない方も参加しやすいよう夜間のセミナー開催も拡充します。

- ① 時 期 平成 28 年度
- ② 場 所 産業交流センター 3階

- ③ 対象者 企業関係者、一般市民等
- ④ 連携先 大学・民間企業・コンサルタント等
- ⑤ 定員 20人（事業内容により設定）
- ⑥ 参加料 事業内容により設定。

(4) 「明石夕学（せきがく）サテライト」の開催

慶應義塾の社会人教育機関である慶應丸の内シティキャンパスが東京丸の内ホールで開催する定例講演会『夕学五十講』^{せきがくごじゅうこう}を中継するライブ配信講座を開催します。講師は各分野の第一線で活躍する研究者、経営者、文化人、ジャーナリスト等です。

- ① 時期 平成28年度（30講座を予定）
- ② 場所 産業交流センター 3階等
- ③ 対象者 経営者、ビジネスパーソン、学生、一般社会人等
- ④ 定員 30人
- ⑤ 参加料 1,000円（予定）

<指定管理事業>

(1) 新入社員研修の開催

新入社員を対象に、社会人としての基本的なビジネスマナー等の実習を含めた研修を、明石地域開発協会、明石公共職業安定所、明石商工会議所、明石市と合同で開催します。

- ① 時期 平成28年4月7日、8日
- ② 場所 明石商工会議所、その他
- ③ 対象者 市内新規採用社員
- ④ 講師 (一社)はりまコーチング協会等
- ⑤ 定員 80人
- ⑥ 参加料 商工会議所会員5,000円・一般6,000円

(2) 中堅社員パワーアップ研修

市内企業の中堅社員を対象に、ワークライフバランスの必要性、仕事に取り組む上でのモチベーションアップ、コミュニケーション・意識改革の実践的方法、法律対応等について研修を行います。

- ① 時期 平成28年11月（予定）
- ② 場所 産業交流センター 3階等

- ③ 対象者 企業の中堅社員等（テーマにより一般市民）
- ④ 講師 ひょうご仕事と生活センターから派遣
- ⑤ 定員 30人
- ⑥ 参加料 無料

(3) 人事・労務セミナーの開催

各企業の経営者、実務担当者等を対象に、企業にとって重要な人事・労務の制度、実務等についてのセミナーを開催します。

- ① 時期 平成 28 年度
- ② 場所 産業交流センター 3階等
- ③ 対象者 経営者、総務責任者・担当者等
- ④ 講師 民間コンサルタント、明石年金事務所、全国健康保険協会等
- ⑤ 定員 20人
- ⑥ 参加料 無料（資料代等別途負担）

(4) 経理・税務セミナーの開催

企業経営に必要な経理について、税理士等を講師に、わかりやすく事業発展につながる内容を研修します。

- ① 時期 平成 28 年度
- ② 場所 産業交流センター 3階等
- ③ 対象者 経営者、経理責任者・担当者等
- ④ 講師 TKC 近畿兵庫会、明石市税理士会等
- ⑤ 定員 20人
- ⑥ 参加料 無料（資料代等別途負担）

(5) シーケンス制御の基礎講座の開催

明石工業高等専門学校との連携協力協定をもとに、高専の設備、教授陣の協力で、地域企業の技術力向上を目的として、機械制御のシステムであるシーケンス制御の実技講座を 4 回シリーズで開催します。

- ① 時期 平成 28 年 5 月（4 日間・各 6 時間：予定）
- ② 場所 明石工業高等専門学校
- ③ 対象者 明石市内及び近隣市町の企業の従業員
- ④ 講師 明石工業高等専門学校 電気情報工学科 教授等

- ⑤ 定 員 10 人
- ⑥ 参 加 料 15,000 円 (材料費等)

(6) 機械加工（切削加工）の基礎講座の開催

明石工業高等専門学校との連携協力協定をもとに、地域企業の技術力向上を目的として、高専の設備、機械工学科教授陣の協力で、切削加工の実技講座を2回シリーズで開催します。

- ① 時 期 平成 28 年 9 月 (予定)
- ② 場 所 明石工業高等専門学校
- ③ 対 象 者 明石市内及び近隣市町の企業の従業員
- ④ 講 師 明石工業高等専門学校 機械工学科 教授等
- ⑤ 定 員 8 人
- ⑥ 参 加 料 10,000 円 (材料費等)

(7) 明石高専技術講演会の開催

市内企業のこれからの事業展開の参考とするため、最新の産業技術や産業に関する知識を、高専の教授等がわかりやすく講演します。

- ① 時 期 平成 28 年 9 月、平成 29 年 2 月
- ② 場 所 産業交流センター 研修室等
- ③ 対 象 者 企業関係者及び一般市民等
- ④ 講 師 明石工業高等専門学校から派遣
- ⑤ 定 員 30 人
- ⑥ 参 加 料 無 料

(8) 産業財産権セミナーの開催

世界的な競争激化の中で、独自の技術・製品などを開発し、企業としての存立基盤を確固たるものとするため、それを権利として確立する産業財産権全般に関する解説と取得方法のセミナーを兵庫県発明協会と連携して開催します。

- ① 時 期 平成 28 年度
- ② 場 所 産業交流センター 3 階等
- ③ 対 象 者 企業関係者及び一般市民等
- ④ 講 師 (一社) 兵庫県発明協会から派遣
- ⑤ 定 員 30 人

⑥ 参加料 無 料

(9) 神戸学院大学公開セミナー（経営）の開催

神戸学院大学との共催により、企業の経営力の向上を図るため、企業経営に係る大学の研究成果、知見について最近の話題をテーマに講義します。

- ① 時 期 平成 28 年 6 月、11 月（予定）
- ② 場 所 産業交流センター 3 階等
- ③ 対 象 者 企業関係者及び一般市民等
- ④ 講 師 神戸学院大学から派遣
- ⑤ 定 員 30 人
- ⑥ 参加料 無 料

(10) 起業セミナー（入門編）の開催

地域経済を活性化し、新たな雇用機会を創出する新規事業の創出・育成が求められていることから、起業を目指す、または起業後まもない経営者を対象に、起業にいたる全般的な事項を講義します。

- ① 時 期 平成 28 年 5 月（予定）
- ② 場 所 産業交流センター 3 階等
- ③ 対 象 者 起業に関心のある人、起業を目指す人等
- ④ 講 師 (一社)兵庫県中小企業診断士協会・民間企業・大学等
- ⑤ 定 員 30 人
- ⑥ 参加料 無 料

3 情報の収集・提供に関する事業

<財団自主事業>

(1) 財団機関紙「財団ニュース」の発行

産業振興財団の事業紹介を中心に、産業動向、セミナー案内、市内企業の紹介、新着図書・ビデオの紹介等、産業振興に係る情報を機関紙として発行します。

- ① 発行部数 毎回 1,000 部
- ② 配布先 市内企業、明石市、明石商工会議所、公共機関窓口等
- ③ 実施回数 年 4 回（4 月、7 月、10 月、1 月）

(2) 情報定期便の実施

市内企業約300社へ郵送（メール便）で、産業振興財団主催の事業や、公共機関、支援機関及び企業からの産業情報を集め、月1回定期的に送付します。

- ① 配布先 市内企業、明石市、明石商工会議所、公共機関窓口等
- ② 実施回数 年12回

(3) 財団ホームページの管理運営

産業交流センター、勤労福祉会館、サンライフ明石、南二見会館の各種情報を紹介します。また財団の予算・決算、事業計画・報告など運営状況も公開します。

「明石ものづくり企業紹介」の運用や関係機関サイトとのリンク等で、より有用な情報発信を目指します。

① 内 容

- ・財団の各事業の案内
- ・財団の管理施設の空き室情報
(産業交流センター、勤労福祉会館、サンライフ明石、南二見会館)
- ・国縣市をはじめとする支援機関の情報
- ・地域企業紹介データベース等
- ・情報ライブラリー紹介
- ・財団概要等

② URL : <http://www.aicc.or.jp/>

(4) 「明石ものづくり企業紹介」情報発信サイトの運用管理

企業情報発信サイト「明石ものづくり企業紹介」は、市内企業（製造業等）のデータベースとして、また各企業の製品販売や企業間の情報交換・取引の拡大を支援するために運用しており、その登録の拡大に努めます。

- ① 登録時期 随時
- ② 登録企業 192社（平成28年2月現在）
- ③ URL : <http://www.aicc.or.jp/mono/>

<指定管理事業>

(1) 産業ビデオ・図書の閲覧・貸出

産業に関する教育研修用ビデオ・DVD、並びに専門書等の収集・閲覧・貸出を行います。特にビジネスライブラリーとしての役割を果たすため、他機関とも連携し、DVDソフトを含め、蔵書の充実を図ります。

- ① 場 所 産業交流センター 情報ライブラリー
- ② 予定購入数 DVD 20 本 / 現在 90 本 ※平成 28 年 2 月現在
ビデオ 0 本 / 現在 482 本 ※ 同上
専門書 50 冊 / 現在 1,104 冊 ※ 同上
刊行誌 3 種類 (閲覧用)
- ③ 貸出期間 貸出日を含め 14 日間
- ④ 貸出対象 企業関係者及び一般市民等
- ⑤ 利用料金 無 料

(2) ビジネスのための I T セミナーの開催

今後のビジネス運営に不可欠な、進展著しい I T についての現状理解と企業での活用についてのセミナーを開催します。

- ① 時 期 平成 28 年度
- ② 場 所 産業交流センター 3 階等
- ③ 対 象 者 企業関係者及び一般市民等
- ④ 講 師 民間企業・大学等
- ⑤ 定 員 20 人
- ⑥ 参 加 料 無 料

(3) ビジネスに役立つ情報活用講座の開催

ビジネスマンのスキルアップを目的に、インターネットや図書館等を利用した情報の収集や活用方法を学ぶ講座を開催します。

- ① 時 期 平成 28 年度
- ② 場 所 産業交流センター 3 階等
- ③ 対 象 者 企業関係者及び一般市民等
- ④ 講 師 民間企業・大学・公共図書館等
- ⑤ 定 員 30 人
- ⑥ 参 加 料 無 料

4 経営分野の相談・助言に関する事業

<財団自主事業>

(1) 明石テクノネットワーク会議の開催

市内の中小企業から出された技術や経営に係る課題を、県内の支援機関の連携で解決にあたっていくテクノネットワークを組織するとともに、その各機関が持つ情報交換の会議を開催します。

- ① 時 期 平成 28 年 5 月
- ② 場 所 産業交流センター研修室等
- ③ 参画機関 16 機関（予定）

明石工業高等専門学校、未来 I C T 研究所、兵庫県東播磨県民局、明石市産業振興部、明石商工会議所、神戸大学、兵庫県立大学、神戸学院大学、兵庫県立工業技術センター、兵庫県発明協会、ひょうご産業活性化センター、新産業創造研究機構、日本政策金融公庫明石支店、ポリテクセンター加古川、NPO 技術者集団 A C T 135 明石、明石市産業振興財団

(2) 起業・第二創業相談の実施

中小企業診断士・税理士等の専門家と連携し、新たな事業に取り組む起業家及び経営者の課題解決と円滑な事業活動を支援します。

① 【起業相談】

- ア. 相談内容 会社設立・起業全般、経営方針、経営企画、マーケティング、生産技術、現場改善、組織活性化、人材育成など
- イ. 対象者 起業に係る相談の目的が明確で起業意欲のある方、起業後概ね 3 年以内の方等

② 【第二創業相談】

- ア. 相談内容 新分野への進出、新事業開発、新製品開発など
- イ. 対象者 経営に係る相談の目的が明確な経営者等

- ③ 場 所 産業交流センター相談室等
- ④ 利用料金 無 料（1 回あたり 2 時間以内、3 回まで）
- ⑤ 相談までの流れ

- ・相談者は所定の申込用紙で財団へ相談を申し込む。
- ・財団は申込内容から適切な専門家又は支援機関と調整を行う。
- ・相談を実施する。（専門家と財団コーディネーター）

(3) 事業承継相談会（セミナー）

市内中小企業の経営者も高齢化し、事業承継が課題となっています。経営者が後継者にスムーズに事業を引き継ぎ、事業を継続するための一助として実施します。

- ① 時 期 平成 28 年度

(4) 経営アドバイザーによる企業訪問及び相談の実施

経営専門家等を財団の経営アドバイザーとして配置し、直接企業に訪問し、企業の現況把握と経営課題の解決に取り組みます。

- ① 時 期 通 年
② 訪問スタッフ 経営コンサルタント、またはそれに該当する専門家等

<指定管理事業>

(1) 経営相談の実施

円滑な事業活動を支援するため、明石商工会議所の協力で、財務・金融・税務など企業経営に関する相談に応じます。また、中小企業診断士等の専門家を配置し、経営支援の一層の充実を図ります。

【窓口相談】

- ① 相談内容 財務、金融、税務、その他の経営全般
② 期 間 毎週火～木曜日 午前 10 時～午後 3 時
③ 場 所 産業交流センター 相談室
④ 利用料金 無 料

【専門相談】（事前予約制）

- ① 相談内容 経営全般、現場改善、経営革新計画等の策定支援など
② 期 間 毎週火～土曜日 午前 10 時～午後 5 時
③ 場 所 産業交流センター 相談室、または現地訪問等
④ 利用料金 無 料（1 事業者 3 回まで）

(2) 技術支援相談の実施

企業の技術開発を支援するため、技術開発、製品開発、技術情報等の相談窓口となり、明石テクノネットワークと連携し課題解決への支援を行います。

- ① 相談内容 技術開発、製品開発、技術情報、試験分析、共同研究等
② 期 間 毎週火～金曜日 午前 10 時～午後 5 時

- ③ 場 所 産業交流センター相談室等
- ④ 利用料金 無 料

(3) 産業財産権相談の実施

(一社)兵庫県発明協会の協力で、産業財産権の出願や手続き、法令等の相談に応じ、助言をします。

- ① 相談内容 特許、実用新案、意匠、商標など、産業財産権全般
- ② 期 間 毎週火～土曜日 午前 10 時～午後 5 時
- ③ 場 所 産業交流センター 相談室
- ④ 利用料金 無 料 (事前予約制)

(4) 企業訪問による相談の実施

市内の支援機関と連携して、直接企業に訪問し相談に応じ課題解決に努めます。

- ① 時 期 通 年
- ② 訪問スタッフ 市商工労政課、明石工業高等専門学校、明石商工会議所、
NPO 法人技術者集団 ACT 1 3 5 明石、産業振興財団等

(5) 相談業務の PR 月間の実施

財団で実施している各種相談業務の PR を情報定期便や財団ニュースなどを活用して重点的に行います。

- ① 時 期 平成 28 年 5 月、11 月 (年 2 回 : 予定)
- ② 内 容 経営相談、産業財産権相談 (発明相談)、技術相談、起業相談
の詳細内容を P R

5 明石市が設置する公の施設の管理運営に関する事業

<指定管理事業>

(1) 明石市立産業交流センター

指定管理事業として、施設の貸出業務など、適正で効率的なサービスに努めるとともに、産業支援事業の推進に努めます。また、自主事業として、各種セミナー等を開催します。

(2) 明石市立勤労福祉会館

指定管理事業として、施設の貸出業務など、適正で効率的なサービスに努めるとともに、自主事業として、卓球教室、トレーニング講座を開催し、勤労者の福祉向上に努めます。

(3) 明石市立中高年齢労働者福祉センター（サンライフ明石）

指定管理事業として、施設の貸出業務など、適正で効率的なサービスに努めるとともに、自主事業として、健康体操講座、トレーニング講座等を開催し中高年齢者の労働福祉の向上に努めるとともに、サンライフ フェスティバルの開催など地域に密着した事業も展開します。

<その他（管理委託事業）>

(1) 明石市南二見会館

市からの管理委託事業として、施設の貸出業務、駐車場管理など、適正で効率的なサービスに努めます。

< 勤労福祉会館事業 >

(1) きんろう卓球教室の開催

市内の各施設（勤労福祉会館、サンライフ明石、南二見会館等）において、卓球活動を行っている利用者が、自らの技術の向上とともに、相互の交流・健康増進を図ることを目指して開催します。

- ① 時 期 平成 28 年度
- ② 対 象 一般市民
- ③ 参加費 200 円
- ④ 協力団体 明石市卓球協会

(2) 卓球教室（無料開放）の開催

体育室を開放して、卓球の普及と親睦を通じて健康で明るいまちづくりを目指します。

- ① 時 期 平成 28 年度（2 回）こどもの日と体育の日又は勤労感謝の日
- ② 対 象 一般市民

(3) 卓球教室（有料開放）の開催

卓球の普及と親睦を通じて健康で明るい町づくりを目指すため、体育室を開放します。

- ① 実施回数 通年（毎月第 1 土曜日）
- ② 対 象 一般市民
- ③ 参加費 300 円／1 台 1 時間

(4) すこやか体操教室の開催

スポーツを通じて、健康で明るいまちづくりを目指します。

- ① 実施回数 通年（毎週水曜日 ただし市・館の行事の場合は除く）
- ② 対 象 一般市民
- ③ 参加費 8,000 円／12 回コース

(5) トレーニング講座の開催

運動器具を使った健康づくりを希望する市民に対し、事前にスポーツトレーナーの指導のもと器具の利用方法について学んでいただきます。

- ① 時 間 午前 10 時からと午後 2 時からの 2 回（休館日は除く。要予約）
- ② 対 象 一般市民（高校生以下は不可）
- ③ 参加費 400 円／回

(6) 将棋大会の開催

勤労市民の福祉の増進に寄与するため、将棋大会を労働団体と共催します。

- ① 実施回数 年 1 回
- ② 対 象 勤労市民
- ③ 参加費 無 料
- ④ 共催団体 明石労働者福祉協議会

(7) 神戸学院大学セミナー（健康）の開催

神戸学院大学との共催により、働く人の健康、高齢化による介護問題など、健康・介護等に関するテーマを取り上げ、大学の研究成果、知見等を講義します。

- ① 時 期 年 2 回
- ② 対 象 者 企業関係者及び一般市民等
- ③ 定 員 50 人
- ④ 参加料 無 料

(8) あかねが丘学園がクラブ活動の場として活用（管理委託事業）

平成 28 年 4 月から、休館日の毎週火曜日にあかねが丘学園のクラブ活動の場として勤労福祉会館が活用されます。

※ 上記の事業は、すべて明石市立勤労福祉会館において実施します。

<中高年齢労働者福祉センター（サンライフ明石）事業>

(1) 若さを維持するパワフル体操教室の開催

中高年齢者の健康と体力維持をサポートするための健康体操講座を実施します。

- ① 実施回数 年 48 回
- ② 対 象 中高年齢者
- ③ 定 員 70 人
- ④ 参加費 3,800 円（12 回）
- ⑤ 連 携 高木生涯体育研究所

(2) 老化を防ぐいきいき健康体操教室の開催

高齢者を対象に筋肉の衰えを防ぎ、要介護や寝たきりにならないよう予防する健康体操を実施します。

- ① 実施回数 年 48 回
- ② 対 象 高齢者
- ③ 定 員 70 人
- ④ 参加費 3,800 円（12 回）
- ⑤ 連 携 高木生涯体育研究所

(3) しっかりサポート楽しむ体操教室の開催

体力の衰えた高齢者を対象に「ゆっくり、しっかり、楽しく」を合言葉に基本的な体力の回復を図るとともに、家庭でもできる基本的な体操を学ぶ教室を開催します。

- ① 実施回数 年 36 回
- ② 対 象 体力に自身のない高齢者
- ③ 定 員 35 人
- ④ 参加費 3,600 円（9 回）
- ⑤ 連 携 高木生涯体育研究所

(4) 健康寿命を延ばすゆっくり体操教室

体力の衰えた高齢者を対象に「自分の足で歩き続ける。寝たきりにならない。」を合言葉に高齢者層の健康維持の教室を開催します。

- ① 実施回数 年 36 回

- ② 対 象 運動の習慣がない70歳以上の高齢者
- ③ 定 員 15人
- ③ 参 加 費 3,600円(9回)
- ④ 連 携 高木生涯体育研究所

(5) 体育室の個人利用

地域の個人にも運動する機会を提供するため、昼休みの体育室の利用に取り組んでいます。また、祝日の月曜日の開館日に個人利用日を設定し、地域住民が気軽に体育室を利用できるよう取り組みます。

- ① 実施回数 年263回
- ② 対 象 一般市民
- ③ 参 加 費 バドミントン 400円/1面1時間
卓 球 150円/1台1時間

(6) トレーニング講座の開講

トレーニング機器を安全に使用し、運動効率を上げるための基本的な講座を実施しています。また、ストレッチ講座や筋トレ講座など個別の運動講座も実施しています。

- ① 実施回数 年96回
- ② 対 象 一般市民(高校生以下は不可)
- ③ 参 加 費 500円/回

(7) ふれあいサロンの運営

1Fロビーを整備し、施設利用者だけでなく、地域住民の憩えるふれあいの場として運営しています。また、サロン内にギャラリーを設置し毎月、地域の人たちに様々な文化に触れる機会を提供します。

- ① 実施回数 年12回
- ② 対 象 一般市民
- ③ 参 加 費 無 料

(8) サンライフ フェスティバルの開催

施設を利用する文化サークル合同で館内全体を利用した作品展示および舞台発表会を年に一度行う。

- ①対 象 サンライフ明石利用サークルおよび地域住民
- ②対象人数 400 人
- ③参加費 無料

(9) 個展応援事業

館利用者や地域住民の文化活動の発表の場として作品の展示場所を設ける。

- ① 実施回数 年 12 回
- ② 対 象 市民
- ③ 参加費 無料

(10) 健康フェスティバルの開催

地域の高齢者の健康づくりを支援する施設としての取り組みを強化するため、地域の高齢者を対象に健康フェスティバルを開催し、健康づくりを応援する。

- ① 実施回数 年 1 回
- ② 対象人数 200 人
- ③ 参加費 無料

(11) 市立図書館の返却ボックス等の設置

明石市立図書館と連携して、会館敷地に移動図書館車を駐車し、また返却ボックスを設置して 地域住民の学びたいという要求に応えます。

- ① 移動図書館の受入 年 12 回
- ② 返却ボックス 通年設置

(12) 求人情報の提供

求職中の市民に毎週、職業安定所の求人情報を提供しています。また、希望する人には、コピーを無料で持ち帰れるよう配慮します。

- ① 実施回数 年 48 回
- ② 対 象 一般市民

※ 上記の事業は、すべて中高年齢労働者福祉センター(サンライフ明石)で実施します。

平成28年度 収支予算書

平成28年(2016年)4月 1日から
平成29年(2017年)3月31日まで

一般財団法人
明石市産業振興財団

正味財産増減予算案内訳書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(平成28年度)

(単位:円)

科 目	実施事業等会計		其他会計	法人会計	合 計	対前年度増減
	財団企業支援事業					
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
基本財産運用益	0	0	1,126,000	1,126,000	▲ 112,000	
特定資産運用益	1,000	0	3,000	4,000	1,000	
指定管理事業収益	0	217,547,000	5,015,000	222,562,000	9,052,000	
指定管理料収益	0	132,487,000	5,015,000	137,502,000	▲ 1,203,000	
貸館利用料収益	0	64,434,000	0	64,434,000	4,677,000	
駐車場等利用料収益	0	16,886,000	0	16,886,000	5,161,000	
指定管理自主事業収益	0	3,740,000	0	3,740,000	417,000	
財団事業収益	940,000	0	0	940,000	450,000	
受託収益	0	16,010,000	0	16,010,000	3,900,000	
雑収益	0	1,612,000	386,000	1,998,000	84,000	
経常収益計	941,000	235,169,000	6,530,000	242,640,000	13,375,000	
(2) 経常費用						
事業費	13,752,000	233,842,000	0	247,594,000	11,425,000	
人件費	5,836,000	82,217,000	0	88,053,000	3,093,000	
その他の事業費	7,916,000	151,625,000	0	159,541,000	8,332,000	
管理費	0	0	8,639,000	8,639,000	▲ 658,000	
人件費	0	0	4,769,000	4,769,000	▲ 116,000	
その他の管理費	0	0	3,870,000	3,870,000	▲ 542,000	
経常費用計	13,752,000	233,842,000	8,639,000	256,233,000	10,767,000	
当期経常増減額	▲ 12,811,000	1,327,000	▲ 2,109,000	▲ 13,593,000	2,608,000	
2. 経常外増減の部						
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	
他会計振替額	12,900,000	▲ 20,700,000	7,800,000	0	0	
当期一般正味財産増減額	89,000	▲ 19,373,000	5,691,000	▲ 13,593,000	2,608,000	
一般正味財産期首残高	26,323,000	27,282,000	54,205,000	107,810,000	12,211,000	
一般正味財産期末残高	26,412,000	7,909,000	59,896,000	94,217,000	14,819,000	
II 指定正味財産増減の部						
基本財産運用益	0	0	1,126,000	1,126,000	▲ 112,000	
一般正味財産への振替額	0	0	▲ 1,126,000	▲ 1,126,000	112,000	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	207,510,000	207,510,000	0	
指定正味財産期末残高	0	0	207,510,000	207,510,000	0	
III 正味財産期末残高	26,412,000	7,909,000	267,406,000	301,727,000	14,819,000	